

岡山古民家再生工房の30年



子矢吹昭良・佐藤隆・萩原嘉郎・樫村徹・大角雄三・
神家昭雄らによる有志団体「古民家工房」。
民家の特性を生かしながら、新しく現代的な機能を
加えられた建築事例をご紹介します。

内藤廣による寄稿に加え、三十周年を迎え、
六人が活動を振り返る豪華座談会も掲載。

「特別記事」 民藝運動再考―柳宗悦の目指したもの 鞍田崇・濱田琢司



柳宗悦を中心として、昭和初期から始まった民藝運動。
空間や暮らしが結びついた「美しさ」を重視し、陶芸、建築、
デザイン、文字、文学にいたるまで、幅広い活動に及びました。
日本民藝館が開館八十周年を超えた今、民藝運動をあらたにみつ
めることで感じられる建築や空間があるのではないのでしょうか。

日本民藝館や自邸など数々の事例の紹介と共に、哲学者 鞍田崇、
濱文化地理学者 田琢司による、多面的な座談記事「民藝の「心地
よさ」を探る」も掲載。
いま求められている、本当の心地良さを是非、感じて下さい。

「牛窓・石の家」 設計：矢吹昭良建築設計事務所



熊本地震から約1年。
学生が主体的に参加する
復興支援活動をご紹介します！

熊本地震復興支援活動

熊本大学工学部建築科 田中智之研究室
九州大学大学院人間環境学研究院 末廣香織研究室

【文化としての住まいを考える】

住宅建築

2017 No.463

建築資料研究社 日建学院